



## Kenji Usui Ballet Collection

初演から100周年  
『春の祭典』、そして『遊戯』  
100th anniversary of  
“Le Sacre du Printemps” and “Jeux” also

# vol.42

2013/6/26 (Wed.)～2013/7/21 (Sun.)

今年「春の祭典」初演から100周年を迎えます。世界各国では様々な「春の祭典」が上演される一年となっています。

1914年5月28日、パリ、シャンゼリゼ劇場のこけらおとし公演として行われたこの上演は大きなスキャンダルとなったことでも有名です。

ニジンスキー振付作品としては3作目にして、ニジンスキーが初めて振付家に徹して出演しなかったこともスキャンダルを大きくした理由だったかもしれません。しかし、振付と同じくらいに観客を驚かせたのは管楽器の多い独特の編成によるオーケストラが演奏したイーゴリ・ストラヴィンスキー作曲の斬新な音楽でした。

またダンサー達はバレエとは正反対とも言える身体の使い方を見せました。バレエでは足の向きを含め身体を外へ開き、上へ引き上げられていることが基本となっていますが、この作品ではダンサーの足は皆内股、顔を片側に傾け、腕の動きもバレエでの柔らかな弧を描くようなものと正反対のぎくしゃくとした動き、さらに全員がバレエ・シューズで舞台をどんと踏みしめて踊るという騒がしいものだったのです。現在であれば「ダンス」あるいは「コンテンポラリー・ダンス」と呼ばれたかもしれません。

あまりに斬新でありすぎたため、1920年にバレエ・リュスの振付家になっていたレオニード・マシーンが再演しようとした際にはほとんど誰も振付を覚えていないほどでした。僅かにダンサーが覚えていた振付を取り入れたのがマシーンのバージョンなのです。

そして、1987年、再現上演を手掛ける英国のミリセント・ホドスンとケネス・アーチャーの二人による厳密な調査の元復元されたのが兵庫県立芸術文化センターのこけらおとし公演でも上演されたバージョンです。これは世界各国でもっともニジンスキー版に近いものとして上演され続けています。

その振付は様々な方法で伝わっている『牧神の午後』と共にニジンスキーの振付の特徴が良く表れ、今の我々の目から見ても十分に刺激的で在り続けている。

初演から100周年  
『春の祭典』、そして『遊戯』  
100th anniversary of  
“Le Sacre du Printemps” and “Jeux” also

# vol.42

2013/6/26 (Wed.)～2013/7/21 (Sun.)

### 出品作品

◆ワツラフ・ニジンスキー版『春の祭典』を踊る4人のダンサー  
(写真 [PH-838])  
Photograph of four dancers in Nijinsky's "La Sacre du Printemps" (PH-838)

◆レオニード・マシーン版『春の祭典』の場面  
(写真 [PH-343] / 1920年)  
Photograph of a scene from Massine version in "La Sacre du Printemps" / 1920 / 20.5×25.3cm (PH-343)

◆ジョフリー・バレエ団、ニジンスキー版再現『春の祭典』  
(写真 [PH-881] / 1980年代 / ニューヨーク / 撮影者:ハーバート・ミグドル)  
Photograph of Meg Gurin, Julie Janus and Jill Davidson in costume of "La Sacre du Printemps", The Joffrey Ballet Company / 1980's / Photographer: Herbert Migdoll / New York / 25.6×20.3cm (PH-881)

◆ジョフリー・バレエ団、ニジンスキー版再現『春の祭典』  
(写真 [PH-882] / 1980年代 / ニューヨーク / 撮影者:ハーバート・ミグドル)  
Photograph of dancers of the Joffrey Ballet in "La Sacre du Printemps" / 1980's / Photographer: Herbert Migdoll / New York / 20.3×25.6cm (PH-882)

◆新作『遊戯』を踊るワツラフ・ニジンスキー、タマラ・カルサヴィナ、リュドミラ・ショラー  
(クリッピング [CL-141] / 1913年 / フランス)  
Waslav Nijinsky, Tamara Karsavina and Ludmilla Schollar in "Jeux" / 1913 / France / 49.0×39.4cm (CL-141)

◆兵庫県立芸術文化センター オープニング・バレエ・ガラ、ニジンスキー版『春の祭典』の公演プログラム  
(プログラム / 2005年11月12日、13日 / 兵庫県立芸術文化センター、大ホール)  
Programme of Opening Ballet Gala: Reviving Nijinsky's "La Sacre du Printemps" / 2005.11.12-13 / Grand Hall, Hyogo Performing Arts Center / 21.0×14.8cm

◆ミリセント・ホドスンのデザイン画と署名  
『ニジンスキー～優雅さに抗って～』ミリセント・ホドスン著  
(書籍 [BK-0204] / 1996年 / ペンドラゴンプレス、ニューヨーク)  
Design and sign by author, Millicent Hodson, book "Nijinsky's Crime Against Grace" / 1996 / Pendragon Press, New York / English (BK-0204)

### 次回予告

マッチ箱に見るバレエ～ロシアから～  
Ballet world on Matchbox ~ from Russia ~

ロシアでバレエは帝室時代に始まり、革命を経て生き残り、広く一般庶民にまで愛され続けています。そうした一端を物語るとも言える、マッチ箱に描かれたバレエという珍しい一品をご紹介します。当時のバレエ人気と、演目を伺い知ることができます。

(期間: 2013/7/24～2013/9/1 於: 2階共通ロビー・ピアッツァ)

◎企画・監修  
芳賀直子(はが・なおこ / 薄井憲二バレエ・コレクション・キュレーター)  
Naoko Haga (Curator of Kenji Usui Ballet Collection)